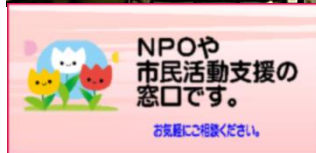


大判プリンター使い方講座

ーイベントPR・講演会などにお役立ちー



《春バージョン》

《夏バージョン》

サポートセンターも季節毎に看板を掛け替えています。

第168回 サポートセンターの日

上の写真は、サポートセンター入口の看板です。季節毎に絵柄が替わっていることにお気づきでしょうか？ これはスタッフが大判プリンターで作っています。

このように大判プリンターを活用することにより、安価に団体のPRなどができます。多くの登録団体にこのことを知ってもらい、大いに活用していただくため、今月はサポセンのスタッフによる「大判プリンター使い方講座」を開催しました。



大判プリンターで出来ること



1

ポスター印刷では最大A1ノビサイズ（609mm×863mm）、横断幕などの長尺印刷では、最長18mの印刷ができます。

※A1ノビサイズとは

裁断してA1サイズになる様に、A1よりひと回り大きなものです。

大判プリンターのメリット

団体内部で作成することにより、伝えたいメッセージを明確に、共感を呼ぶものに仕上がります。さらに、コスト削減や時間節約、効率化につながるため、突発的なイベントなどにも対応が可能です。

特に、講演会のタイトル横断幕や講師紹介垂れ幕、総会の次第などの文字だけの長尺印刷はワードですぐにできます。



実際に印刷しました



2

この夏イベントを予定している団体の方が、事前に作成してきたポスターを印刷してみました。色鮮やかなポスター（写真①）ができあがりました。残念ながら紙面が白黒なので伝わりませんが、HPの「ニュースレターバックナンバー」でご確認ください。

次に、9月のサポートセンターの日に使う垂れ幕（写真②）を印刷してみました。実物を見たい方は、9月のサポの日には是非ご参加下さい。



横断幕をつくってみました

最後に、この場で横断幕を作ってみました。初めて

横断幕を作成する団体の方に挑戦（写真③）してもらいました。初めてなので、レイアウトの調整に手間取りましたが、印刷された横断幕は他の参加者さんから思わず拍手が起きたほどの出来栄でした！（写真④）実際にチャレンジすることがプリンター攻略のコツのようです。他にも端をカットして舞台用のめくりに使ったり（写真⑤）板に貼って看板にしたり、案内図を作ったり、参加された皆さんも様々な活用法をイメージされたようです。

3



4



上手に
できました

5



サポからのお願い

- ・団体登録をしていること。
- ・予約をする。（事前に注意点を説明）
- ・時間に余裕を持つ。
- ・USBに保存して持参する。
- ・自分達で印刷していただきます。



助成金情報



| | |
|---|---|
| <p>子ども ●朝日こどもの貧困助成</p> <p>★助成金額：総額1,000万円（1件100万円） ★締切：9月1日（木）必着 ★朝日新聞厚生文化事業団</p> | <p>その他 ●ボランティア全国フォーラム2016 研修参加費助成</p> <p>★助成金額：必要な経費の概ね80% ★募集期間：9月9日（金）まで ★社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会</p> |
| <p>保健福祉 ●チャリティプレート助成金</p> <p>★助成金額：1件当たり上限50万円 ★締切：9月30日（金）必着 ★特定非営利活動法人 日本チャリティプレート協会</p> | <p>その他 ●トヨタ財団2016年度 国内助成プログラム</p> <p>★助成金額：総額1億円 ★締切：9月30日（金）15時 ★公益財団法人 トヨタ財団</p> |
| <p>文化・芸術 ●日本万国博覧会記念基金</p> <p>★助成金額：詳細はHPでご確認ください。 ★締切：9月30日（金）当日消印有効 ★公益財団法人 関西・大阪21世紀協会 万博記念基金事業部</p> | <p>その他 ●日教弘本部奨励金</p> <p>★助成金額：1件当たり100万円以内 ★締切：9月30日（金）24時 ★公益財団法人 日本教育公務員弘済会</p> |
| <p>文化 ●教育・文化活動助成金</p> <p>★助成規模：15団体程度 ★締切：9月30日（金）必着 ★公益財団法人 芳賀文化財団</p> | <p>その他 ●ボランティア顕彰</p> <p>★副賞金額：個人10万円・団体20万円 ★締切：9月30日（金）必着 ★公益財団法人 芳賀文化財団</p> |
| <p>福祉 ●読売福祉文化賞</p> <p>★表彰内容：トロフィーと活動支援金100万円 ★締切：9月30日（金）当日消印有効 ★社会福祉法人 読売光と愛の事業団</p> | <p>子ども ●2016年度 子どもたちの 「こころを育む活動」</p> <p>★表彰内容：100万円/1件 30万円/数件 ★締切：9月30日（金）必着 ★公益財団法人 パナソニック教育財団</p> |

※詳細はサポートセンターのHPに掲載中。

また、当センターの助成金コーナー（ラック）では紙ベースでの情報を提供しています。



NPO法人・設立申請状況（平成28年7月31日現在）



★北九州市内のNPO法人数：316団体★

設立認証申請中の団体

◆特定非営利活動法人 クライス

◆福岡県ケアマネジメント研修研究所

※市内に主たる事務所を置くNPO法人数

（市外に事務所があるNPO法人でも、市内に主たる事務所がある場合は、数に含めています。）



サポートセンター主催・共催の講座・セミナー情報（無料・要予約）



8月

◆税理士相談会◆ 税理士が会計や税務に関する相談をお受けします。

・24日（水）10：00～16：00

◆サポートセンターの日◆ ほんとうのバリアフリーとは？～さわやかな音の風をあなたに～

・25日（木）14：00～15：30 -百瀬ミュージックボランティアグループ-

9月

◆NPO法人入門説明会◆ NPO法人設立の準備を始めた方向けです。

・14日（水）・28日（水）19：00～20：00

◆税理士相談会◆ 税理士が会計や税務に関する相談をお受けします。

・14日（水）・28日（水）10：00～16：00

◆サポートセンターの日◆ 自分の想いを伝えよう ～家族へ残すメッセージ～

・23日（金）18：30～20：00 特定非営利活動法人 北九州後見支援センター

◆社会保険労務士相談会◆ 社労士が労務に関する相談をお受けします。

・日時は決まり次第、HPやメールマガジンでお知らせします。



『NPO と行政との協働事業』（平成27年度実施分）

平成28年7月19日（火）、平成27年度中に取り組んだ「NPO と行政との協働事業」の成果報告会を開催しました。その報告内容についてご紹介します。（第1回）

■事業名「ホタルの保護活動と子ども達に未来を継承する活動」

NPO： × 行政：



黒崎の中心部を流れる「撥川」にホタルを呼び戻そうと活動を開始して約10年。当初20～30匹しか見られなかったホタルは、川の清掃やホタルの飼育・放流活動の結果、今や400匹前後のホタルが飛び交うまでになりました。

平成27年度は、こうした取り組みを次の世代に引き継いでいくため、一般市民を対象とした「ホタルの赤ちゃん観察会」や「ホタルの講演会」等を実施しました。

さらに、小中学校でのホタル飼育活動のサポートも開始しました。その結果、黒崎中学校にホタルの育成と研究を目的とした「エコ・ガーデニング部」が発足しました。

今後も、ホタルの保護活動を通じて、次代を担う子どもたちに自然の素晴らしさ、ボランティア活動の意義等を伝えていきたいと考えています。



NPO・市民活動の相談窓口

◆北九州市市民活動サポートセンター

TEL：093-645-3101

FAX：093-645-3102

開館時間：月～土10：00～21：00

日・祝10：00～19：00

（毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始は休館日）

北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3F

HP（キラキラネット）<http://www.kirakirakitaq.jp>

メールアドレス

support3@axel.ocn.ne.jp



QRコード

編集後記

昨年11月、講演に来てくれたPWJが、有名アーティストと協力して殺処分ゼロプロジェクト「ブレーメン」を行うことを知りました。犬猫も暮らしやすい世界へ！

PWJますますの活躍を願います！ by うらら